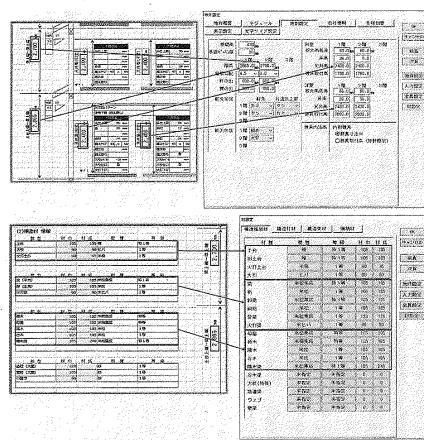
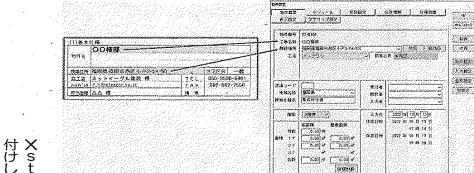
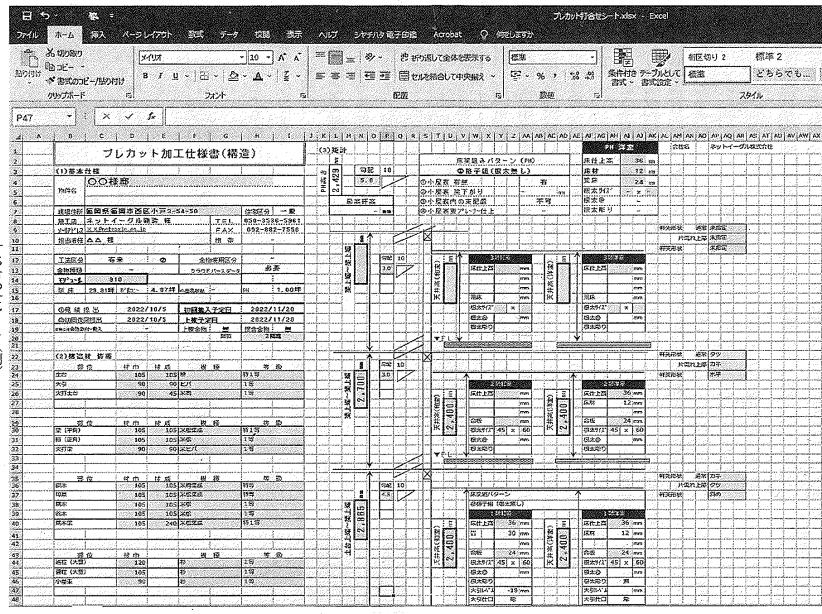
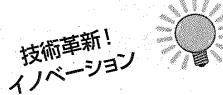


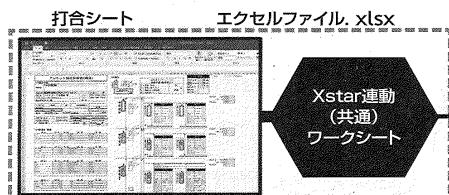
エクセル打ち合わせシート読み込みシステム



問われる「総合力」差別化へ



在来軸組プレカットCAD Xstarオプション
エクセル打合シート読み込みシステム



NET EAGLE
ネットイーグル株式会社
<https://www.neteagle.co.jp>

- 本社 050-3536-5961 福岡県福岡市西区小戸3-54-50
- 中部テクノセンター 050-3538-0221 愛知県江南市古知野町朝日165ナガタニビル3F
- 東京CADセンター 050-3533-2894 東京都港区芝浦2-14-4 オアーゼネクサス芝浦5F

任意の打ち合わせシートをCADが読み込む

ネットイーグル（福岡市、祖父江久好社長）は、プレカット工場ごとに異なる書式で作成されたExcelの打ち合わせシート（加工仕様書）をプレカットCAD「Xstar」が自動で読み込みるシステム「エクセル打ち合わせシート読み込みシステム」を開発した。同社が用意した共通のワークシートの連絡ルールに従ってデータ

ネットイーグル

ネットイーグル（福岡市、祖父江久好社長）は、プレカット工場ごとに異なる書式で作成されたExcelの打ち合わせシート（加工仕様書）をプレカットCAD「Xstar」が自動で読み込みるシステム「エクセル打ち合わせシート読み込みシステム」を開発した。同社が用意した共通のワークシートの連絡ルールに従ってデータ

を紐づけることで、どんな書式の打ち合わせシートでもCADの初期設定（物件設定）情報として取り込む。CADオペレーターは初期設定の負担なく、入力作業を効率化できる。転記ミスもなくなるため、国内外のCAD入力代行会社に代入力を依頼する場合にも、正確に「プレカット情報を渡せるようになる。

共通ワークシートで
紐付け

通常、「プレカット」工場のCADオペレーターは、加工する木材の樹種やサイズ、階高等を営業マンが住宅会社から聞き取りして作成した打ち合わせシートを初期設定（物件設定）として入力（転記）することで、CADオペレーターが再入力して転記ミスが生じる恐れがあ

り、一度手間なうえに、そのうえでプレカット図を作成した情報をCADオペレーターがExcelで入力して、それを再入力して転記ミスが生じる恐れがあ

ることで、どんな打ち合わせシートからでも読み取れるようにした。シ

式は工場ごとに異なるため、これまで自動化が難しかったが、打ち合わせシートと共にワークシートを紐づけし、共通のワ

ークシートに

いったんデータを落とし込んだうえでCADが読み取る形に

ある。
Xstar連動（共通）ワークシートとの連絡ルールに従って紐づける

CADオペレーターは、CADに入力することで、データを複数登録した上でマスター登録したデータと樹種などの寸言の擦り合わせが必要となる。

CADオペレーターは、CADに入力画面に取り込める「背景画像表示オブジェクト」、構造材の継ぎ手の仕口などを207種類の加工手段でカウントする機能で、プレカットシステムは構造CAD、羽根CAD、パネルCADに対応する。

活用する際は、最初に打ち合わせシートと共通ワークシートと紐づける。CAD入力の効率化推進

み込まれるようにした。システムは構造CAD、羽根CAD、パネルCADによる材料以外の商材の見積もりに使える係数積算用のパラメータを備えた「加工カウント係数積算用パラメータ出力オブジェクト」、クラウドでデータを共有し、取引先に訪問できなくても、作成したCADデータを取引先が自由に閲覧できる「クラウドベースチャッカ」などを開発している。



プレカット工場毎に自由な形式でエクセル打合シートを作成しても、Xstar連動（共通）ワークシートを介して、どんな打合シートでも正確にプレカットCAD Xstarの物件設定（初期設定）に取り込むことができます。